# 飯　綱　町

## 1　地域の概要

◆　平成 17 年 10 月 1 日に「旧牟礼村」と「旧三水村」が合併

**[位置および立地条件]**

- 県北部に位置し、飯綱山や北信山岳などに囲まれ、農耕地はその裾野（丘陵地）に広がっている。

**[農業構造]**

- 農家数（2000 年センサス）は、総数 1,718 戸、うち販売農家 1,335 戸。専兼業別には専業が 230 戸、第 1 種兼業 237 戸、第 2 種兼業 868 戸である。
- 耕地面積（平成 17 年調査）は 1,770ha、うち田 760ha、畑 1,010ha（うち樹園地 633ha)である。
- 主な作目は、水稲（平成 16 年 542ha)、大豆（同 40ha)、ソバ（46ha)、飼料作物（46ha)、果樹（リンゴ 472ha)、畜産（乳用牛および肉用牛で平成 17 年 26 戸）である。

**[振興方向]**

- （有）飯綱町ふるさと振興公社や三水中央水稲協業組合等を中心に、持続的な農業生産の展開を期すべく、地域農業構造の再編成等を推進している。

**[ＪＡ]**

- ＪＡながの（農地保有合理化法人）

**[支援センター]**

- 飯綱町営農支援センターはあるが、具体的な活動は行われていない。

## 2　ＧＩＳの整備・取組み経過

［導入年度及び利用した補助事業］

- 平成 15 年度に旧牟礼村で「台帳システム」と「地図システム」を導入
- 平成 16 年度に「照合システム」を導入
- 農地情報利用効率化対策事業

［導入方法］

- 住民基本台帳と固定資産土地台帳を利用して農家・農地台帳を作成
- 税務課で管理されていた「地番図」、「航空写真図」データを利用
- 「地形図」データは「地図システム」導入時に作成
- クライアント・サーバー型　端末２台

［管理主体］

- 農業委員会事務局

## 3　電子地図の管理等

［システムで利用される地図データ］

- システムは、①地番図を管理しており、必要に応じて②地形図、③航空写真図を背景として重ねられるものとなっている

地　番　図
（ベクトル）

地　形　図
（ラスター）

航空写真図
（ラスター）

## 4　維持管理

［地図データの更新］

- 年１回
- 税務課で更新された地図データを取り込む。
- 業者委託

［農家・農地台帳データの更新］

- 年１回
- 住民基本台帳、固定資産土地台帳との照合
- 「照合システム」により課内で処理

## 5　システム活用事例等

［農業委員会としての利用］

- 貸付申し出地の位置確認
- 利用権設定地の終期管理
- H18 年度に農振地域を中心に遊休農地調査を行い、結果を管理

［その他の利用］

- 農業振興地域を一筆管理
- 中山間地域等直接支払制度の対象農地管理
- 受託組合の作業受託地を管理
- 生産調整の現地確認
- 果樹園地管理
- 共済未加入農地の管理　　他

［その他］

- 生産調整は別システム（台帳のみ）で管理
- 旧三水村の範囲は航空写真のみ。税務課で地番図作成後システムに投入

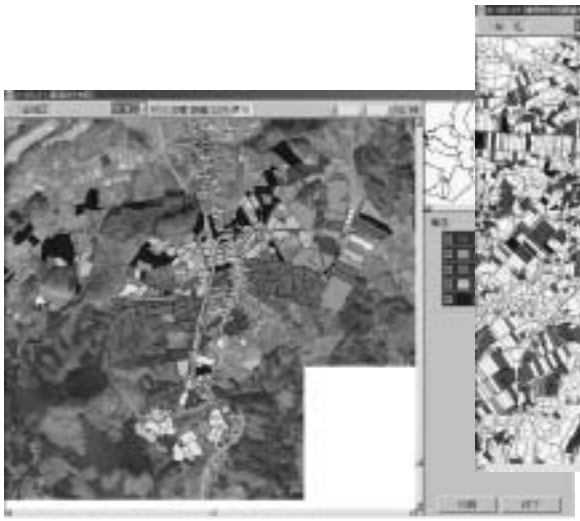
## 6　導入効果と今後の課題

［効　果］

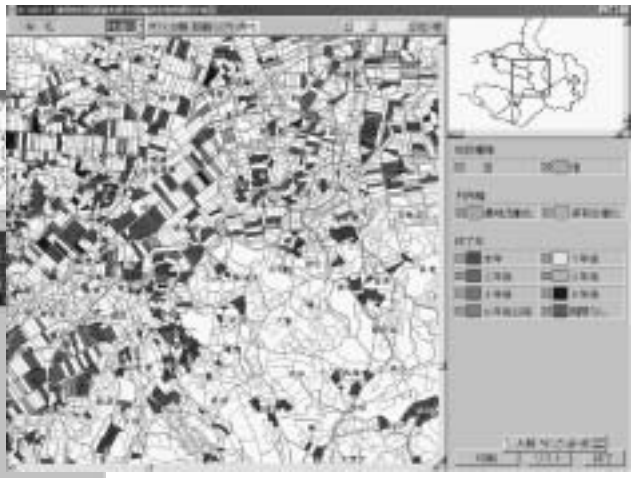
- 航空写真との重ね合わせで位置確認が容易となった。
- 自由に地図を作成できる機能があるために、必要な地図を簡単に作成できるようになっている。導入されている GIS では、地図画面上からのデータ入力もおこなえることから、利用の範囲が拡がっている。

［課　題］

- 合併に伴う台帳整備のための調査票が農家に配布されているが、調査結果を取り込むことにとどまらず、そのことにより地図上に表される各種情報の有効的な活用方法の検討。
- H19 年度に予定されている旧三水村の地番図データ作成後に、支援センター活動を具体化させ、町全体としての有効活用を検討する。



集落別分布図



利用権設定地終期別分布図

調査者：小澤　克巳（地域農業経営戦略研究会代表理事）